

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	前田 芳久	63-7749 (都市計画室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	1	交通対策

1. 施策の基本方針 Plan

- ・ (仮称)「名張市総合交通マスタープラン」を策定します。
- ・ 人命尊重と市民生活における安全の確保を基本とした快適な交通環境を整備するとともに、市民の交通安全に対する意識の向上を図ります。
- ・ 道路交通施設の整備や歩道のバリアフリー化などを進めます。

2. 目標

重点目標 Plan

- ・ 平成24年度策定の名張市総合交通マスタープランを道路整備や公共交通などの個別施策の指針と位置づけ、今後2カ年を目標に各種施策、事業について整理し、実施時期などに関するアクションプログラムを策定します。
- ・ 交通不便地域の解消や交通移動不便者(交通弱者)の移動手段を確保するなど、だれもが不自由なく移動できる持続可能な交通システムの構築を目指します。
- ・ 交通安全に係る啓発活動の継続的な実施や参加・体験型研修の推進等により、市民の交通安全意識の向上と交通事故防止を図ります。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・ 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」については、持続可能な運行を目指す観点から、適切な受益者負担について議論を進める必要があります。
- ・ 交通不便地域である赤目地域の一部については、コミュニティバスの運行を含めた地域の取組に対して、支援を行う必要があります。
- ・ 市民の交通安全意識の向上のため、一層効果的な普及・啓発活動の取組が求められています。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
公共交通など市内の交通環境に満足している市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	41.0	43.0	
	成果	39.4	40.3	40.9	41.2	41.8		67%
交通人身事故の発生件数 (件)	目標	-	-	-	-	410	390	
	成果	432	429	417	459	343		100%
放置自転車等の台数(年間) (台)	目標	-	-	-	-	198	188	
	成果	209	130	71	48	80		100%
コミュニティバス「ナッキー号」の1日平均乗降客数(人)	目標	-	-	-	-	194	203	
	成果	185	187	184	180	186		6%

3. 取組内容

課題解決への取組内容 Do

- ・ 市街地循環型バス「ナッキー号」について、今後の検討資料とするため、運行业者との協議により各バス停の乗降人数調査を行いました。
- ・ 交通不便地である赤目地域について、導入すべきコミュニティバスの運行形態や今後の取組方針等について、赤目まちづくり委員会と協議を重ねました。
- ・ 年4回の交通安全運動期間中の啓発活動や交通安全に係る研修会を実施しました。生活安全推進協議会交通安全部会では、今後生活安全推進協議会交通安全部会委員が可能なかぎり各種啓発活動や研修会に参加し、より積極的に活動していく方針が確認されました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 **D o**

- ・実証運行を開始した「はたっこ号」については、美旗地域コミュニティバス運営審議会と課題を検討し、便数や時刻表を改正することにより利便性を高めることで、平成25年度の本格運行に繋がりました。
- ・交通不便地の赤目地域については、赤目まちづくり委員会とコミュニティバスの運行などについて協議を続けており、今後も引き続き交通不便地の解消に向け調査、支援を行います。
- ・放置自転車対策については、既に地域組織を指定管理者として駐輪場を運営管理していますが、地域との連携・協働が有効な分野については引き続き指定管理者制度等の活用について検討を進めます。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 6 事業)

D o

C h e c k

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1118	交通安全対策事業	都市計画室	343	322	B	実践している	継続(改善)	B	B
1119	公共交通対策事業	都市計画室	19,417	20,272	B	実践している	継続(改善)	B	B
1120	自転車等駐車対策事業	都市計画室	17	69	B	検討している、今後可能性がある	継続(改善)	B	B
3065	コミュニティバス運行補助金	都市計画室	9,351	12,479	B	実践している	継続(改善)	B	B
5023	駐車場管理費	維持管理室	7,604	8,325	B	該当しない	継続(改善)	B	B
5024	駐輪場管理費	維持管理室	1,036	1,318	B	実践している	継続(改善)	B	B
合計(単位：千円)			37,768	42,785					
小計(うち、一般会計分)			37,768	42,785					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

C h e c k

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号運行協議」については、今後の運行方針を協議するまでには至りませんでした。今後、市民ニーズの把握等により、事務素案を作成する必要があります。 ・交通不便地の赤目地域については、赤目まちづくり委員会との協働により、アンケート等による現在の住民ニーズの把握が必要です。 ・生活安全推進協議会交通安全部会では、より積極的な活動を推進する方針が確認されましたが、今後はより具体的な取組について検討を進める必要があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

A c t i o n

<ul style="list-style-type: none"> ・市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」については、サービスの維持向上や持続可能な運行に向け、目指すべきサービス水準や利用者負担などについて広く市民や地域と議論を深め、計画を策定していく予定です。 ・コミュニティバス全般については、平成25年度末で三重県からの補助金が廃止となるため、今後も運行を持続するために、適正な運行料金の検討や協賛金等新たな財源の確保、国の支援制度の調査、検討が必要です。 ・平成25年度は、生活安全推進協議会交通安全部会により、学校等の協力を得て、独自の交通安全啓発活動を進める予定であり、今後も広く各種交通安全啓発団体とともに交通安全啓発活動を推進していく予定です。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)